

〔記載例〕

この届書は、資格喪失の日(⑨欄の日)から5日以内に提出してください。

様式コード	健康保険 厚生年金保険	被保険者資格喪失届
2 2 0 1	(兼)厚生年金保険	
70歳以上被用者不該当届		

① 事業所整理記号		② 事業所記号 (健康証記号)	1 0 0 0		
③ 健康保険 被保険者証の番号	④ 被保険者の氏名	⑤ 生年月日	⑥ 種別	⑦ 標準報酬 月額	
⑧ 基礎年金番号	⑨ 資格喪失年月日	⑩ 資格喪失原因		⑪ 被保険者証 (被保険者用) 回収区分	
⑫ 被扶養者の有無	⑬ 被扶養者番号 被保険者証 (被扶養者用)回収区分	⑭ 備考			
(健康保)号 第 123	(フリガナ) ヤマグチ タロウ 山口 太郎	5:昭 7:平 9:令	年 0 3 月 1 1 日 1 5	①.男 ②.女	千円 0 4 4 0
		7:平 9:令	年 0 1 月 0 9 日 0 1	①.退職等 (令和1年8月31日) ⑤.死亡 (令和 年 月 日) ⑦.75歳到達 (健康保険のみ喪失) ⑨.障害認定 (健康保険のみ喪失) ⑪.社会保障協定	①.添付 ②.返不能 ③.減失
無 ①.有 (2人)	①.添付 ②.返不能 ③.減失	①.添付 ②.返不能 ③.減失	①.添付 ②.返不能 ③.減失	①.添付 ②.返不能 ③.減失	①.添付 ②.返不能 ③.減失
該当する項目を○で囲んでください。					
1. 二以上事業所勤務者の喪失 3. その他 () 2. 退職後の継続再雇用者の喪失					

〔記入の方法〕

- ②欄は、健康保険被保険者証の記号(たとえば「1000」など)を記入してください。
- ⑤欄の5:昭・7:平・9:令の文字は、該当する文字を○印で囲み、戸籍上の生年月日を正確に記入してください。
なお、年月日が1桁の場合は、前に0を記入してそれぞれ2桁にしてください。
- ⑥欄は、被保険者が男子であるときは「1」を、女子であるときは「2」を○印で囲んでください。
- ⑦欄は、被保険者その資格を喪失する日現在の健康保険の標準報酬月額を記入してください。
- ⑨欄は、次の年月日を記入してください。
 - 被保険者が退職した日の翌日または死亡した日の翌日
 - 被保険者が本店から支店などに転職したための資格喪失であるとき、その当日
 - 被保険者が75歳に達した日(75歳の誕生日の当日)〔平成20年4月1日から適用〕
 - 社会保障協定発効の当日または相手国法令の適用となった日の翌日
 なお、喪失年月日が1桁の場合は、前に0を記入してそれぞれ2桁にしてください。
- ⑩欄は、いずれか該当する文字を○印で囲んでください。また、資格喪失の原因が4.退職等または5.死亡の場合は、退職等の日付または死亡日を記入してください。
- ⑪欄は、この届書に被保険者の「健康保険被保険者証」を添付したときは「1. 添付」を、「健康保険被保険者証回収不能届」を添付したときは「2. 返不能」を、「健康保険被保険者証減失届」を添付したときは「3. 減失」の文字を、それぞれ○印で囲んでください。
- ⑫欄は、扶養している被扶養者の人数をそれぞれ該当する欄に記入してください。
- 「備考」欄には、つぎの事項等を記入してください。
 - 2か所以上の適用事業所で勤務している被保険者が喪失する場合は、「1. 二以上事業所勤務者の喪失」を○印で囲んでください。
 - 被保険者が退職した後、継続して雇用される場合は、「2. 退職後の継続再雇用者の喪失」を○印で囲んでください。

〔この届に添付して提出する書類〕

- 「健康保険被保険者証」
- 健康保険被保険者証を紛失したため添付できないときは、「健康保険被保険者証減失届」
- 被保険者であった方の所在がわからないため被保険者証を回収することができないときは、「健康保険被保険者証回収不能届」
- 健康保険限度額適用認定証が交付されているときは、「健康保険限度額適用認定証」
- 健康保険限度額適用認定証を紛失したため添付できないときは、「健康保険限度額適用認定証減失届」
- 健康保険高齢受給者証が交付されているときは、「健康保険高齢受給者証」
- 健康保険高齢受給者証を紛失したため添付できないときは、「健康保険高齢受給者証減失届」
- 特定疾病療養受領証が交付されているときは、「特定疾病療養受領証」
- 特定疾病療養受領証を紛失したため添付できないときは、「特定疾病療養受領証減失届」